

筆者と登る栃木百名山（萬蔵山）&御亭山

平成28年11月13日（日）晴れ



栃岳連主催「筆者と歩く栃木百名山（黒羽・萬蔵山）の山行が、ほぼ快晴の空のもと、楽しく開放的に行われました。本会では、藤田名誉会長がこの頂を担当しましたので、黒羽山の会としてサポートすることになりました。10月例会のうちに、班付け指導者として一班長を依頼され、いささか驚きの心境でしたが、自分の勉強にもなりますし、引き受けました。大田原市役所黒羽庁舎AM8:00集合が、宇都宮発の参加者のバスがAM7:00に到着してしまっただので、驚きながら開会の行事を進めました。予め黒羽山の会では、7時半集合ということだったので、殆どの会員は集まっています。

開会行事が始まりました。栃岳連主催、黒羽山の会協賛で、（一般参加者14名、栃岳連3名、黒羽山の会7名計24名のグループです。参加者が待つ間に急いで役割分担の確認をし、御亭山で豚汁準備の和知さん、大野さんがトラックで先発です。栃岳連（自然保護指導委員会会長）手塚さん、同（副委員長）奈良さん、同（栃岳連前会長）小島さんと急遽顔合わせ、バスに乗り込みます。庁舎前駐車場を予定より40分も前に出発です。



まずはバス転回場にて準備体操



ここから登ります

何か幸先の良い予感がです。国道461号線を雲岩寺方面に走ります。清水内で尻高田方面に入り、バスの転回場所で下車。奈良さんのリードで準備体操です。いよいよ登山開始。筆者の藤田先生を先頭に、少し車道を歩き、尻高田川に沿って北上。竹藪の脇が登山口です。「やっぺ会」の人たちが建立した案内標識から石造りの太鼓橋（子安橋）を渡ります。

秋晴れの爽やかな山の空気を胸一杯吸い込み、皆さんの足取りも軽やかに歩みを進めます。杉林の中に入ると、早速シヨウジョウバカマの群落です。参加者から歓声が上がります。

突然、目の前に大きな壁が出現。堂平沢砂防堰堤でした。鉄製階段を20段上がると、八溝縦貫道に飛び出します。萬蔵山の標識と真っ赤なモミジの組み合わせが綺麗です。空滝、幻のたべい滝を左に杉林の中を登ります。突然！遙か上にお寺の伽



全員で般若心経の読経には、参加者もビックリ

藍が出現。150段と思われ
る大谷石の石段を休まず長
屋門へ。

今日の目標「萬蔵山雲光教
寺」に到着です。一同、湾曲
した屋根の眺望、安産の神の
お杓文字、筆者の説明と、般
若心経の読経、ひとときの仏
事に浸り、神妙な面々は、仏
前撮影の後、山頂を目指しま
す。

藪っぼい急な登り、トラバ
ースを繰り返して、山頂(△5
34m)に登り着く。登山家
の田中さんじゃないけれど

「やったー！」の心境。しかしここは、山全体が植林された杉
の林に覆われ、何も見えない。全員の記念写真を撮り下山する。

尻高田バス停まで戻り、再びバスに乗り国道461号線を走
り、寅助林道入り口で下車。長い林道を歩いて御亭山に向かう。

森林地帯に入ると、早速左の斜面にシヨウジョウバカマのお出
迎え。林道は途中の横山さん宅まで舗装道路で、登山靴とアス
ファルトは違和感がある。横山さんちの白い犬「ソフトバンク」
が吠えている。長い砂利の林道を辿り、やっと土場に出た。藪
の多い沢を左に折れて、今度は急斜面の藪の中に入ります。急
なだけに、藪にハマり安いので、身体を引き上げながら登りま
す。傾斜が緩くなり、檜の林が疎らになると、シヨウジョウバ
カマの大群落。見渡す限りの群落は見たことありません。更に



って、ハクホンボク、イヌブシ、シ
ロブナの林を抜けると辺りが開
け、カヤトの茂る広場状の

御亭山山頂(△512.7m)到着。

和知さん、大野さんも駆けつけ、
全員で記念写真の撮影。霞が濃く
て、富士山はおろか辺りの山も見
えず八溝や萬蔵山がうっすらと見
えるだけ。残念至極としかいいよ

萬蔵山山頂にて

続く急斜面を乗り越え
た後、右からの愛宕神
社ルートに合流する。
少し登って、御亭山
頂「幸の峰」です。眺望
が開けてきました。眺
望と霞です。一旦下



御亭山山頂にて 全員集合！ 13-2



うがない。
お昼の時間も過ぎてい
で、早速野外食堂に集
合。和知さん、大野さん
が手塩にかけて作った
野菜たっぷりの豚汁や、
なつぽのこころ、大盤
振る舞いの楽しい食事が
始まりました。参加者
の皆さんは、お代わり
が続出。(余程腹が減っ
ていたのか) 岳連から
は、ワイ



ン、マタタビ酒、焼き肉などの差し入れ。さつきの空腹はどこへやら、少々食べ過ぎの笑顔の写真撮影となりました。食後は、綾織の池、綾織神社に参拝。全員バスに乗り黒羽庁舎で解散となった。参加者は五峰の湯へ寄り、宇都宮へ。ご苦労様でした。

(久松 敏子 記)

- とき 平成28年11月13日(日)
- ところ 萬蔵山と御亭山
- 天気 晴れ
- あし バス
- 参加者 黒羽山の会(7名)
藤田(筆者、CL)、薄井(撮影、SL)、久松(1班、報告書)、坂本(2班、記録)、鶴巢(遊動)、和知(賄い)、大野(賄い)
- ★ 岳連(3名) 小島、手塚、奈良、
- ★ 一般(14名)



○コースタイム

黒羽支所	尻高田バス亭	登山口	萬蔵山雲光寺	山頂	土平	尻高田バス亭
8:00	8:15	8:30	8:50	9:10	9:45	10:40
御亭山駐車場	黒羽支所	虎助林道分岐	林道土場	御亭山希望が峰	管理棟(お昼)	綾織の池
11:00	11:40	12:20	12:40~13:40	13:50		
14:00	14:20					